

Field of Dreams

フィールド・オブ・ドリームス



牛嶋 均 USHIJIMA Hitoshi

福岡県出身 / 現代美術作家

Born in Fukuoka/Fine Artist

彫刻家。九州造形短期大学卒業後、舞踏家・田中浜と出会う。その後、身体パフォーマンスとしてヨーロッパ・アメリカ等で活動。帰国後、家業の遊具製作を手伝いながら、遊具を素材にした作品作りを開始する。主に鉄パイプを用いて制作される造形物は、キチ（基地）に見立てられ、遊具になり、または人が集まるスペースになり、鑑賞者と共にストーリーが作られていく。ときにシリアスなモチーフでありながらも、鑑賞者は遊ぶことで身体的に消化する作品となっている。また、展示室に作った「ひみつキチ」に子ども達と宿泊するなどのユニークなワークショップを多数開催している。



安部 泰輔 ABE Taisuke

大分県出身 / 現代美術作家 Born in Oita/Fine Artist

これまで、観客参加型のインスタレーションの中で古着やハギレを使って小さな立体(ヌイグルミ)を製作し、それらに関わる全てを視覚化する活動を続けてきた。展覧会時には各地を移動する生活だが、地元大分県での暮らしを続けることで、移りゆく状況を俯瞰しつつ製作することを試みている。主な展覧会は「横浜トリエンナーレ 2005」「まいにち アート!!」(群馬県立近代美術館)「ふしぎの森の美術館」(広島市現代美術館)など。

現在(いま)を生きる私たちを取り巻く環境は目まぐるしいスピードで日々刻々と変化し続けています。それは中国の小説「邯鄲の枕」にもあるように刹那的であると同時に儚くもあります。そうした日常のなかで見逃されつつある事柄やその背後にある現代社会のすがたをもとに、山口と北部九州のアーティストがそれぞれの手法や手段で導きながら言葉や映像などに置き換えて創り出した作品を展示します。まちや人、それぞれに刻み込まれた記憶や痕跡。構築と解体。移ろいゆく時間。様々なモチーフから掘り起こされたイメージの連鎖が織りなす展覧会を、夢を見ている間の浮遊したような時間感覚の中でぜひご覧ください。

澤登 恭子 SAWANOBORI Kyoko

東京都出身 / 現代美術作家 Born in Tokyo/Fine Artist
'96 東京藝術大学美術学部絵画科油画卒業、'00 同大学院美術研究科壁画研究室修了。'00 年、音楽の流れるレコード盤に蜂蜜を垂らして舐めるライブパフォーマンス "Honey, Beauty and Tasty" でデビュー。ロンドンを皮切りに欧州 5 カ国でパフォーマンスツアーに参加。その後自らの身体を使ったパフォーマンス映像を使ったインスタレーションの作品で女性性の問題を扱った作品を多く手がけ、アーカスプロジェクト、大山崎山荘美術館、広島市現代美術館などでも作品を発表。現在も精力的に活動が続いている。



Panel Discussion

2015

2.11

Sun.



原井 輝明 HARAI Teruaki

山口県出身 / 現代美術作家

Born in Yamaguchi/Fine Artist

東京藝術大学美術学部油画卒業、同大学院美術研究科油画専攻修了。2001 年度に秋吉台国際芸術村の nifca (ヘルシンキ) 交換プログラム事業及びレジデンスサポート事業にて滞在制作を行う。近年は、宇部市にてアトリエ「現場」を構え、原井率いる FCA (おともだちコンテンポラリーアート) の主導で宇部の商店街を中心に商店街のシャッターを彩る「シャッター壁画プロジェクト」を展開している。エネルギア美術賞受賞、ギャラリーでの個展、グループ展等多数。

会場 / 緑と花と彫刻の博物館ときわミュージアム、ときわ湖水ホール

牛嶋 光太郎 USHIJIMA Koutarou

福岡県出身 / 現代美術作家

Born in Fukuoka/Fine Artist

福岡をベースに活躍。成安造形大学卒業、日本での多くの個展に加えて、台湾やドイツでも作品を発表してきた。作家自身が日常生活で実際に拾ったモノや思い入れのあるモノと、文字を刺繍した布で構成する「意図的な偶然」と題した連作に取り組んでいる。



Exhibition 2015
1.25 Sun.
2.15 Sun.



中野 良寿 NAKANO Yoshihisa

香川県出身 / 現代美術作家 Born in Kagawa/Fine Artist

1993 年東京藝術大学美術研究科壁画研究室修了。1994 年、スコットランドにある R. シュタイナー関連のテンプル・ヒル・コミュニティーに滞在。2001 年からの山口大学教育学部美術教育教室での教育活動、山口現代芸術研究所 [YICA] での活動、ソロ・アーティストとしての活動の他、コラボレーション・ユニット「ノヴァヤ・リューストラ」の活動など国内外で環境をテーマにした作品を発表 (NEW TOWN ART TOWN (岡山)、釜山ビエンナーレ 2004 (韓国) など展覧会多数)。2014 年より山口市内にあるオルタナティブ・スペース N3ART Lab 代表。

会期中に開催される関連イベント

【ギャラリートーク】日時 / 1月25日(日) 13:30-15:00

解説者 / 森 秀信 (アーティスト)、増田 圭介 (宇部市文化創造財団理事)

※13:30 までときわミュージアム本館に集合してください。アーティスト及び解説者が今回の展示作品を紹介します。

【パネルディスカッション】日時 / 2月11日(祝・水) 14:00-16:00

会場 / ときわミュージアム 本館・イベントホール

パネリスト / 原井 輝明 (アーティスト / FCA (おともだちコンテンポラリーアート) 代表)

モデレーター / 森 秀信 (アーティスト)



森 秀信 MORI Hidenobu

長崎県出身 / 現代美術作家・映像作家 Born in Nagasaki / Fine Artist, Filmmaker

1991 年武蔵野美術大学大学院修了後、日本初の現代美術の専門研究機関である現代美術センター CCA 北九州リサーチプログラム修了。主に福岡での自身の展覧会活動のほか、小倉井筒屋、ラフォーレミュージアム小倉、福岡県田川市や北九州市の商店街での展覧会やワークショップの企画運営、北九州市有形文化財である辰野金吾設計の旧百三銀行ギャラリーを活用した八幡現代美術展 (第 1 ~ 6 回)、AAF (アサヒアートフェスティバル) 参加団体の八万湯プロジェクトでの展覧会企画がある。

会場へのアクセス



【所在地】山口県宇部市野中三丁目 4 番 29 号

【お車で越しの場合】山陽自動車道 宇部 I.C. より 15 分。「常盤公園西駐車場」が最寄りです。
※駐車場: 普通車 200 円 ~ / 大型バス 800 円 ~ (時間制)

【JR をご利用の場合】JR 「新山口駅」からお越しの場合 バス新山口線「宇部新川駅」行き「ときわ公園入口」下車徒歩 15 分。JR 宇部線「常盤駅」下車徒歩 30 分。